

30年度予算

安全・安心、健康、
いづれにも重点

平成30年度、市の財政予算は、一般会計と特別会計を合わせ、総額642億7,253万円で、前年度より21億6,600万円減少しています。
予算編成は前年度に引き続き、豊かで住みよいまちづくりの原点となる「安全・安心」、「健康」、そして次代を支える「いづれにも」に重点を置いていきます。
※予算は市議会の承認を経て、確定となります。



▲第1回市議会定例会



30年度 市政運営の基本方針

魅力あふれるまちへ

平成30年度のまちづくりを審議する第1回市議会定例会が2月20日に開会し、森山一正市長が、市政運営の基本方針演説を行いました。
森山市長は、「いかなる困難な時代にあっても未来を切り開き、歩み続けることができる『魅力あふれるまち』を築きあげるため、課題を先送りせず、やるべきことをしっかりとやり抜く」と決意を述べました。
同演説の概要をお知らせします。

「安全・安心」「健康」「いづれにも」

平成30年度の市政運営をスタートするにあたり、森山市長は、市民の皆さまとのふれあいを力と知恵に変え、地域の実情に応じた魅力あふれるまちの実現に向け、現状に甘んじることなく積極果敢に挑戦していくと述べました。

予算編成にあたっては、本市の将来を見据えた指針「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる基本目標および「安全・安心」、「健康」、「いづれにも」を前年度に引き続き重点テーマに掲げました。

真に必要な行政サービスを選択

平成28年度決算は前年度に比べ、経常収支比率が94.8%となり1.6ポイント改善しました。また、一般会計の市債現在高も約18億4千万円減少するなど、財政指標は改善しました。

一方、将来を見通すと、歳入面では生産年齢人口の減少による税

収の落ち込みや、税制改正の影響が懸念されています。歳出面では、社会保障関係経費の恒常的な増加、公共施設の老朽化に伴う更新費用の増大などに直面しています。

森山市長は、市にとって今なすべきことを的確に見極め、真に必要な行政サービスを選択し、限りある行政経営資源を集中させることが何よりも必要と述べました。

5つの心で優つるまちづくり

団塊の世代が75歳以上となる2025年問題が迫る中、国は対応策の大きな柱として地域における支え合いを掲げています。これは、人と人とのつながりや助け合い、信頼関係が構築されて実現し得るものです。森山市長は、「思いやり」「奉仕」「感謝」「あいさつ」「節約・環境」の5つの心を広く根付かせていくことが、全ての市民に優しいまちづくりであり、高齢者が地域で守られていると実感できる社会への大きな一歩であると述べました。

解説

●歳入

市税収入が、前年度より1億6,190万円多い176億3,860万円となっています。これは法人市民税などの増加を見込んだものです。

●歳出

必要な事業費を市税等経常的な収入で賄うことができないため、前年度に引き続き市債の発行、基金の取り崩しで財源不足を補っています。主要3基金（財政調整基金、公共施設整備基金、減債基金）の繰入合計額は23億5,266万円です。

総務費は、24億6,319万円増加。これは、土木費の下水道事業会計繰出金が総務費へと所管替えしたことや、情報ネットワークの更新などによるものです。消防費・教育費は約20%減少。これは、デジタル防災行政無線整備工事や摂津小学校の校舎増築等工事が完了したためです。

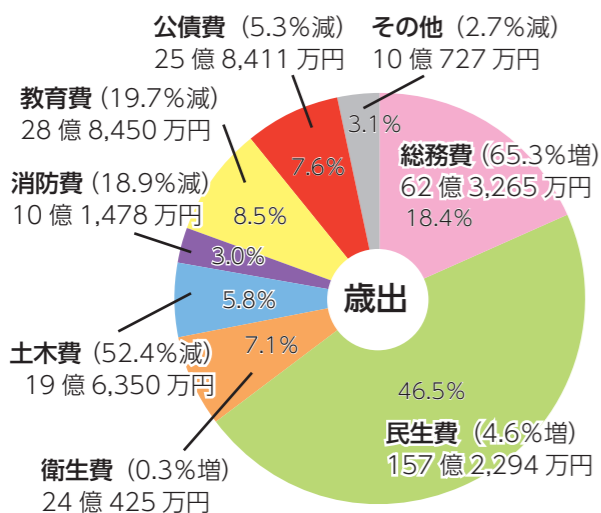
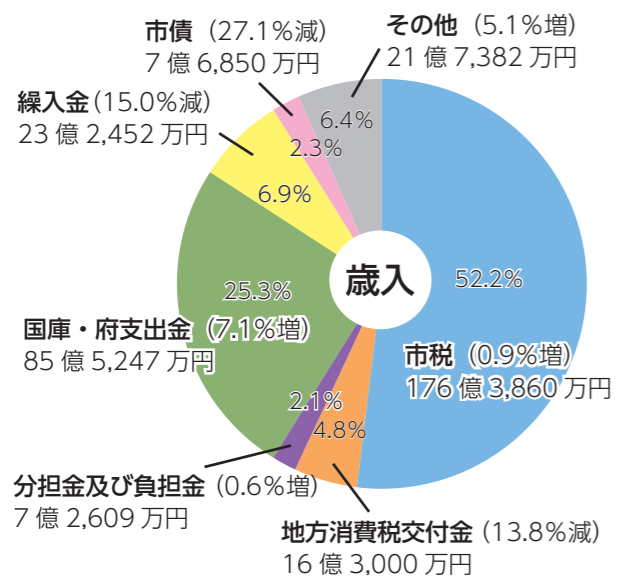
歳出費目説明

- 総務費▷一般的な管理事務の費用
- 民生費▷児童福祉や高齢者福祉などの費用
- 衛生費▷健康づくりや環境を守るための費用
- 土木費▷道路や公園の管理などに使う費用
- 消防費▷消防に使われる費用
- 教育費▷学校や幼稚園、図書館などの費用
- 公債費▷借入金の返済のための費用

当初予算額
総額 642億7,253万円
(3.2%減)

■一般会計 338億1,400万円
(0.3%減)

()内は前年度との比較比率
※グラフ内の%は割合



■特別会計 (水道・下水道事業会計含む)
304億5,853万円 (6.1%減)

国民健康保険	98億1,795万円	(18.4%減)
財産区財産	14億9,439万円	(4.1%減)
パートタイマー等退職金共済	1,442万円	(4.2%増)
介護保険	61億7,660万円	(1.0%減)
後期高齢者医療	10億7,573万円	(8.3%増)
水道事業	36億526万円	(13.4%増)
下水道事業	82億7,414万円	(1.9%減)

安全・安心

- **千里丘駅西地区まちづくり事業** 4,729万円 新規事業
J R千里丘駅西地区再開発に係る計画の見直しをはじめ、事業化に向けた取組みに着手します。
- **阪急京都線連続立体交差事業** 9,963万円
事業認可の取得に伴い、用地測量および路線測量、側道などの予備設計を行います(9,963万円)。
- **千里丘三島線(東側)道路改良事業** 9,074万円
千里丘三島線東側の歩道拡幅に向け、用地取得および建物調査などを行います(9,074万円)。
- **橋梁長寿命化修繕事業** 9,285万円
長寿命化修繕計画および定期点検結果に基づき、修繕工事を行います(9,285万円)。
- **公共施設巡回バス運行事業** 3,599万円
公共施設巡回バスを増便するとともに、新たにバス停を設置します(3,593万円)。
- **施設改修事業** 8億1,590万円
太中浄水場電気計装設備を更新するとともに、鳥飼送水所3号配水池の耐震工事を実施します(8億248万円)。
- **公共下水道整備事業** 3億5,893万円
三箇牧鳥飼雨水幹線工事を実施します(1億3,595万円)。
- **特定空家対策事務事業** 704万円
「空家等対策計画」を策定します(694万円)。
- **LED防犯灯等防犯推進事業** 2,519万円
LED防犯灯の新規設置および維持管理を行います(360万円)。
- **情報収集伝達体制整備事業** 1,435万円
災害医療センターおよび災害医療協力病院などにMCA携帯型無線機を設置します(502万円)。
Jアラート(全国瞬時警報システム)の受信機を更新し、起動時間の縮減や伝達情報の充実を図ります(341万円)。
- **防災対策事業** 1,708万円
地域防災力の向上を図るため、自主防災組織による防災マップの作成を支援します(400万円)。
公的避難所の案内看板を新たに設置するとともに、既設の案内看板を順次更新します(304万円)。
- **防災資機材及び備蓄用品整備事業** 1,183万円
大規模災害時に備え、毛布および簡易トイレなどの備蓄を追加します(907万円)。
- **消防本部車両・資機材整備事業** 5,731万円
高規格救急自動車および消防指揮車を更新します(4,736万円)。



30年度の 主要事業

平成30年度に行う本市の主要事業とその予算額について、内容をお知らせします。事業名終わりの金額は事業の総額、説明文終わりの()内は、拡充する内容に係る金額です。

内容は、市ホームページ(政策推進課)でもご覧になれます。
(担当・政策推進課)

こども・教育

- **子ども医療費助成事業** 3億4,967万円
子ども医療費助成の対象者を18歳まで拡大します(3,356万円)。
- **民間保育所等施設整備補助事業** 4億4,907万円
待機児童の解消に向け、民間の教育・保育施設および小規模保育事業所の施設整備に対して補助を行います(3億7,287万円)。
- **ひとり親家庭医療費助成事業** 8,268万円
ひとり親家庭医療費助成の対象者を22歳までの大学生などに拡大します(550万円)。
- **学校部活動助成事業** 542万円
中学校における部活動の安全確保や技能指導の強化を通じた質的向上を図るため、新たに部活動指導員を配置します(360万円)。
- **学力向上推進事業** 1,142万円
「摂津SUNSUN塾」を3会場(第一、第二、第四中学校区)から、全中学校区の5会場へ拡充するとともに、既存の3会場に、新たに補助指導員を配置します(348万円)。
- **中学校教育用コンピューター事業** 8,802万円
各中学校にタブレット型パソコンを45台配置します(8,249万円)。
- **小学校施設改修事業** 1億824万円
鳥飼北小学校の屋内運動場の改修工事を行います(1億538万円)。
味生小学校のトイレ全面改修に係る実施設計を行います(286万円)。
- **中学校施設改修事業** 843万円
第一中学校のトイレ全面改修に係る実施設計を行います(590万円)。
第一、第二、第三中学校の特別教室へのエアコン設置に係る実施設計を行います(253万円)。



産業

● 健都イノベーションパーク企業立地推進事業 500万円

「健康と医療」をキーワードとした先進的な研究を行う企業などの募集・選定を行います（500万円）。

● スクラッチカード発行事業 628万円

市内協力店舗で、商品購入や飲食時に配布する「セッピスクラッチカード」を発行します。

● 市民農園設置事業 216万円

「(仮称) 水稲体験農園」や福祉施設などを対象とする管理指導者付きの「(仮称) 福祉農園」を設置するとともに、小学校低学年児童を対象とする農業体験学習を実施します（49万円）。



市民活動

● 自治活動推進事業 1,138万円

自治会など市内団体との協働による「つながりのまち摂津をみんなで育もう」共同アピールに基づいた啓発活動を行います（10万円）。

● 市民活動支援事業 239万円

市民公益活動補助金を通じて市民団体への支援を行うとともに、市民と職員の合同研修会などを開催します。

● 広報事務事業 2,725万円

市の魅力や特色をPRする冊子・ポスターなどを作成します（199万円）。

● 市政モニター事務事業 23万円

郵送によるアンケート形式の市政モニター制度を実施します（23万円）。



行政経営

● 総合戦略推進事業 182万円 新規事業

まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進に向けた中長期的な課題と対応策検討の基礎資料の整理および調査研究を行います。

● 人事管理事業 1,717万円

阪急電鉄および大阪モノレールの車内に広告を掲載し、本市の職員採用候補者試験を広くPRします（134万円）。

● FM推進事業 2,435万円

「公共施設等総合管理計画」に基づく施設マネジメントの手法を構築します（2,435万円）。



健康・福祉

● 認知症総合支援事業 666万円 新規事業

認知症初期段階での相談支援を行う「認知症初期集中支援チーム」を設置するとともに、地域における支援体制の構築などを行う「認知症地域支援推進員」を配置します。

● 高齢者日常生活支援事業 4,930万円

理美容店の利用が困難な要介護3以上の在宅高齢者を対象に、訪問理美容サービスの助成を行います（24万円）。

● 地域生活支援事業 1億4,139万円

日常生活用具給付制度において、対象品目を追加するとともに、一部の品目における限度額を拡大します（300万円）。

● 重度障害者・難病患者等支援事業 726万円

重度障害者等福祉金制度において、長期入院者に対する福祉金を増額します（90万円）。

● まちごと元気ヘルシーポイント事業 1,900万円

より幅広い世代を対象とする、ICTを活用した新たな健康づくり支援の取り組みを実施します（1,900万円）。

● 特定健康診査等事業 5,129万円

国民健康保険被保険者に対して、人間ドック受診費用の一部を助成します（182万円）。

● 健康せつつ21推進事業 996万円

「まちごと元気！健康せつつ21（第2次）」の中間見直しを行います（91万円）。

国立循環器病研究センターと連携し、早期受診による心筋梗塞の未然防止に向けた「STOP MIキャンペーン」を実施します。



みどり・環境

● ごみ収集処理事業 4億1,362万円

蛍光灯、水銀式体温計などの水銀使用製品一般廃棄物を分別収集し、適正処理を行います（48万円）。

● 環境美化事業 206万円

美化ボランティア制度の新規登録者に「びかぼジャンパー」を配布し、自主的な清掃活動を支援します。

● ごみ処理施設維持管理事業 4億1,197万円

環境センターの排水処理施設などを一部更新します（1億3,150万円）。

● 公園維持管理事業 1億5,765万円

大正川河川敷公園の左岸側遊歩道の補修工事を実施します（450万円）。

